

16.05.2024

プレスメッセージ

Pilz GmbH & Co. KG
Felix-Wankel-Straße 2
73760 Ostfildern
ドイツ
<https://www.pilz.com>

変革期にある産業界：持続可能性とデジタル化に不可欠な安全とセキュリティ

オストフィルダン, 16.05.2024 - トーマス・ピルツ

(実際と異なる場合あり)

私たちの業界は**変革**の過程にあり、その原動力となっているのがデジタル化と**持続可能性**です。

産業界のデジタル化は、生産システムのネットワーク化をもたらします。そして、ネットワーク化が進むにつれて、(意図的または偶発的な)不正操作やデータ漏洩のリスクも**増大**します。「産業サイバーセキュリティ」とは、ITセキュリティとは**対照的に**、設備と機械の可用性を脅かす**意図的な攻撃**から、生産設備・産業用設備を保護することです。一方、「機能安全」は、**意図せず発生した危険な状態**からの保護を目的としています。

ここで、昨年の記者会見でお話した**内容**を振り返りたいと思います。産業サイバーセキュリティの目的は、設備や機械の可用性、さらには機械のデータや**処理の完全性**および**機密性を保証**することです。

もし私が自分のデータを適切に管理できなければ、従業員の安全を**危険**にさらすことになります。セキュリティなくして**安全**はなく、安全なくしては人を事故から守れないのです！それはまた、セキュリティなくして、生産プロセスのデジタルトランスフォーメーションは**実現**できないことを意味します。

セキュリティは、人、機械、環境を保護するために必要なものです。そして、企業が**持続可能性**を維持するための唯一の手段でもあります。ドイツ連邦情報セキュリティ局 (BSI) の報告書によれば、産業界は**毎年数十億**に上る損害を被っています。このことから、セキュリティこそが**唯一**の手段であることは明らかです。



キャプション: 業務執行社員、トーマス・ピルツ (写真©Pilz GmbH & Co.KG)

こちらからテキストと画像をダウンロードできます:

<https://www.pilz.com/ja-INT/company/press/messages/articles/241361>

Pilz - The Spirit of Safety

ピルツは、オートメーション技術分野の製品、システム、サービスを提供するグローバルサプライヤーです。安全オートメーションの先駆者として、人、機械、環境の安全を創造し続けています。同族企業ピルツの設立は1948年に遡り、現在ではオストフィルダンの本社を拠点として世界各国に42の現地法人・支店、2,500名の従業員を擁しています。

業界の技術リーダーであるピルツは、機械の安全と産業サイバーセキュリティを実現するためのトータルなオートメーションソリューションを提供しています。そのポートフォリオには、センサ、コントローラ、ドライブ技術に加え、産業用通信、診断、視覚化を目的としたシステムが含まれます。また、コンサルティング、エンジニアリング、トレーニングを含む各種サービスも国際的に提供しています。ピルツのソリューションは、機械エンジニアリングの業界にとどまらず、社内物流、包装、鉄道技術、ロボティクスなど、多くの業界で採用されています。

ピルツのソーシャルネットワーク

ピルツのソーシャルメディアチャンネルでは、ピルツと社員の参考情報の他、オートメーション技術開発に関する最新情報をお知らせします。



<https://www.facebook.com/pilzINT>



https://twitter.com/Pilz_INT



<https://www.youtube.com/user/PilzINT>



<https://www.xing.com/companies/pilzgmbh%26co.kg>



<https://www.linkedin.com/company/pilz>

記者向け連絡先

Martin Kurth

企業およびテクニカルプレス

+49 711 3409 - 0

publicrelations@pilz.com

Sabine Skaletz-Karrer

テクニカルプレス

+49 711 3409 - 7009

s.skaletz-karrer@pilz.de